

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ガリレオ オリンピア		
○保護者評価実施期間	2025年11月5日 ～ 2025年12月6日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26 (回答者数)	24
○従業者評価実施期間	2025年11月5日 ～ 2025年11月30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動療育を主として、集団療育を行っている。	5領域「健康・生活」「運動・感覚」 「認知・行動」「言語・コミュニケーション」 「人間関係・社会性」に基づいて 療育メニューを考えています。	研修を受けて得た知識を、療育に反映していきます。 一人一人の子どもたちの目標に沿った療育を 実施していきます。
2	子どもたち・保護者様に寄り添った療育を行う。	子どもたちとコミュニケーションをとり、 気持ちに寄り添います。 また、保護者様との連携を大切にしています。	今後も継続して、子どもたちの笑顔・成長のために 保護者様と一緒に頑張って 尽力していきます。
3	様々な療育イベント・活動を行っている。	療育イベントには、運動療育だけではなく、 様々な経験・体験ができるよう意識して 内容を決めています。 他の放課後等デイサービスにはないイベントを！	新しい療育イベント・活動を取り入れていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	運動能力の差・年齢の差が広がってきているため、 療育内容の難しさがある。	利用者様の幅が広がったため。	療育内容を2パターン考え、 グループに分けて運動を行います。 上級生に下級生を見てもらう等、社会性を 伸ばす療育を行います。
2	固定利用の空き枠を確保できない。	利用希望者多数のため。	スポット利用でガリレオオリンピアの療育に 慣れてもらいながら、 固定利用の空き枠が出来次第、順次入れていきます。 必要に応じて併用事業所様とも連携をとり、 利用者様にとって最善の療育環境をご提案します。
3	送迎に遅れが出ることがある。	下校時間が重なってしまったり、 利用者様の気持ちの切り替えが出来なかった時に 送迎人員・車両が足りないため。	学校や保護者に事情を説明し、 送迎に遅れがでてしまっていると伝えて対応します。